

# 平成30年度実績に係る部局評価書

部局名: 国際医工情報センター

【評価区分1】 部局年度計画に対する 達成状況評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」 に係る実績評価	【総合評価】 評価区分1及び 評価区分2に係る評定
<b>S</b>	<b>A</b>	<b>S</b>

## 【評価区分1: 部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評定	コメント(評定に至った主な理由)
【教育】	A	平成30年度計画の達成状況が良好である。
【研究】	A	平成30年度計画の達成状況が良好である。
【社会貢献】	S	平成30年度計画の達成状況が優れている。
		メディカルデバイスデザインコース、再生医療:細胞製造設計エキスパート育成講座(ファンダメンタルコース)に加え、新たに同(トレーニングコース)の提供を開始した結果、139名の社会人、1名の地域連携大学院学生と33名の本学大学院学生が受講したこと(トレーニングコースは社会人16名が受講)が評価できる。
【グローバル化】	A	平成30年度計画の達成状況が良好である。
【業務運営】	S	平成30年度計画の達成状況が優れている。
		新たに再生医療:細胞製造設計エキスパート育成講座(トレーニングコース)の提供を開始し、受講料として合計約2,176万円(前年比約35%増)の収入が得られたことが評価できる。

## 【評価区分2: 「全学的に重視する指標」に係る実績評価】

<p><b>【評価コメント】</b>          常勤教員一人当たりの科学研究費補助金獲得金額について、意欲的に取り組むことで実績を大きく伸ばしていることが評価できる。          また、常勤教員に占める女性教員の割合について、積極的な採用に努めることで、実績を大きく伸ばしていることが評価できる。</p>
---